



気合一刀

栗山剣道連盟・剣道スポーツ少年団鏡開き



栗山剣道連盟と栗山剣道スポーツ少年団の恒例行事となっている「鏡開き」が1月12日、栗山小学校体育館で行われました。5歳から15歳までの少年団員22人と剣道連盟関係者など延べ約50人が参加。剣道連盟の梶良行会長は「今年は東京オリンピックが開催されます。皆さんにとって素晴らしい一年となりますようご祈念します」とあいさつ。その後、同連盟の高橋信さんが直径約30センチの大きな鏡もちに気合を込めて刀を振り下ろしました。少年団の剣士たちは稽古に汗を流し、父母により調理されたお雑煮を食べて、健康や飛躍を祈願しました。

少年剣道教育奨励賞を受賞



栗山剣道スポーツ少年団の長年の活動が認められ、全日本剣道連盟より少年剣道教育奨励賞を受賞しました。同少年団の梶良行団長は「運動することでも丈夫になり学力も向上していきます。いろいろな取り組みをして運動する機会を与えていきたいです」と話し、南條宏教育長は「スポーツの面白さを子どもたちに気づかせる活動や運動ができる環境づくりを少年団が担っています。今後のさらなる活躍に期待します」と受賞を激励しました。



編集担当者のひとりごと

▼今月号表紙「出初めはしごのり」の一枚は、消防署全面協力のもと、消防はしご自動車に乗車し、演技者を見下ろすような角度から撮影しました。広報マンでありフアイヤーマンでもある私らしい一枚が撮れたと自画自賛しています。令和2年も町民の皆さんが感動できるような写真をたくさん撮っていきたいと思います。(小林)

▼1月は出初め式やかたる大会書き初めなど、冬を感じる取材が多くありました。開催する時期が限られる、特に和風の行事は、それぞれの季節を感じることでできます。さて、2月最初の取材は、1日、栗夢プラザの新年もちつき会。まだまだ「旬」の行事が続きます。(佐藤)

▼先日、娘が近所の方からお手玉をいただきました。布の中に小豆が入っていて、上に投げてから受け取ると「しゃりっ」という音が鳴り、何とも気持ちが良いです。両手で2個↓片手で2個↓両手で3個と難易度を上げながらしばらく娘と遊んでいましたが、意外におもしろく自分ハマってしまいました。頭の体操になり集中力も高まるそうなので、娘に貸してもらいながらしばらく続けて練習しようと思っています。(越前谷)

〔発行〕栗山町 〔編集〕総務課／教育委員会
〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地
☎0123-72-1111 FAX 0123-72-3179

〔印刷〕山東印刷株式会社
〔ホームページ〕<http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>
〔Eメール〕kouhoubousaijouhou-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

■次号「広報くりやま3月号」の原稿締切は2月13日(木)まで
■提出先：町総務課広報・防災・情報グループ ☎73-7501(直通)